
2024年度 第3四半期業績

決算説明資料

地球の恵みを、社会の望みに。



エアウォータ

2025年2月7日

目次

はじめに

- 2024年度 第3四半期業績のポイント 4
- グループシナジー最大化と新規事業創出 5

2024年度 第3四半期業績

- 連結損益計算書 7
- セグメント別 売上収益 8
- セグメント別 営業利益 9
- セグメント別 売上収益・営業利益 10
- 連結財政状態計算書 15
- キャッシュ・フローの状況 16

2024年度 通期業績予想

- 2024年度 通期業績予想 18
- セグメント別 通期業績予想 19
- 年間配当の予想 20

補足資料

- セグメント別 主な事業内容 22
- 連結対象会社数 23
- ユニット別 売上収益 24
- 国内ガス種別 売上収益 25
- セグメント別 事業利益 26
- 地域事業会社 売上収益 27
- 主要グループ会社／グローバル&エンジニアリング 分野別
売上収益 28
- 売上収益・営業利益の推移 29
- ROE・当期利益の推移 30
- 配当の推移 31
- 直近の主なリリース一覧 32

はじめに

2024年度 第3四半期業績のポイント

● : 過去最高値

(単位: 億円)	23年度 3Q累計	24年度 3Q累計	増減		24年度 (予想)
			金額	率	
売上収益	7,447	●7,849	+402	105.4%	11,000
営業利益	498	●532	+34	106.8%	780
親会社所有者帰属 四半期利益	310	●350	+40	112.8%	500
営業利益率	6.7%	6.8%	+0.1pt	—	7.1%

売上収益、営業利益ともに
過去最高業績を更新

第3四半期実績

- 機能材料分野が前年同期を下回ったものの、国内産業ガスの価格マネジメントの進展、半導体工場の新增設を背景とした機器・装置の販売増、データセンター向けUPS（無停電電源装置）・海外産業ガス事業の拡大（新規連結効果）等により全セグメントで増収増益。

2025年3月期 連結業績予想

- 前回公表数値からの修正なし、前期対比で増収増益の見通し。

グループシナジー最大化と新規事業創出

- オープンイノベーションによる研究開発・新製品開発を通じた新規事業創出
- 人材・知財を集約・蓄積しグループシナジーを最大化、成長領域で更に拡大
- 次世代の技術者（研究開発、エンジニア等のプロフェッショナル）育成

地域・社会課題解決を通じた新規事業創出

エア・ウォーターの森

北海道をベースにした産学官地域連携による地域課題解決
[2024年12月開所]



研究開発・新規事業創出

湘南イノベーションラボ

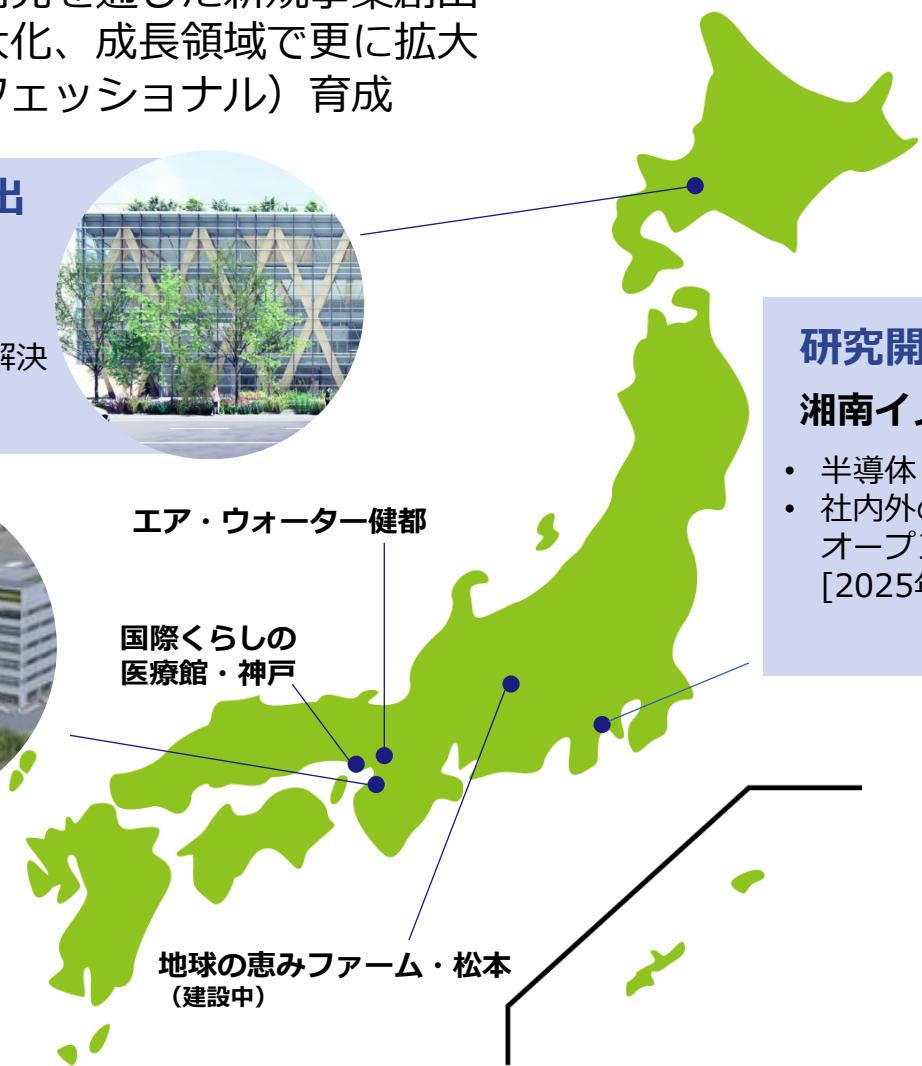
- 半導体・電池材料の開発・事業創出
- 社内外の交流を通じた技術者育成とオープンイノベーションの推進
[2025年1月開所]



成長領域の拡大に向けた エンジニアリング体制の強化

総合エンジニアリングセンター（仮称）

- 海外・半導体向け産業ガス事業のエンジニアリング体制強化
- 人材・技術・ノウハウの集積・知財蓄積及び人材育成
[2025年4月開所予定]



エア・ウォーター健都

国際くらしの
医療館・神戸

地球の恵みファーム・松本
(建設中)

2024年度 第3四半期業績

連結損益計算書

	23年度3Q累計	24年度3Q累計	増減	
			金額	率
(単位：億円)				
売上収益	7,447	7,849	+402	105.4%
売上原価	▲5,838	▲6,151	▲313	
売上総利益	1,609	1,698	+89	105.6%
販売費・一般管理費	▲1,154	▲1,230	▲76	
その他の収益・費用	24	28	+5	
持分法による投資利益	19	35	+16	
営業利益	498	532	+34	106.8%
金融収益・費用	▲5	▲1	+5	
税引前四半期利益	493	531	+38	107.8%
法人所得税費用	▲169	▲171	▲2	
非継続事業からの四半期利益（▲は損失）	0	▲0	▲0	
四半期利益	324	360	+36	111.1%
親会社の所有者に帰属する利益	310	350	+40	112.8%
非支配持分	14	10	▲4	
営業利益率	6.7%	6.8%		
基本的1株当たり四半期利益 ※	136.32円	153.19円		

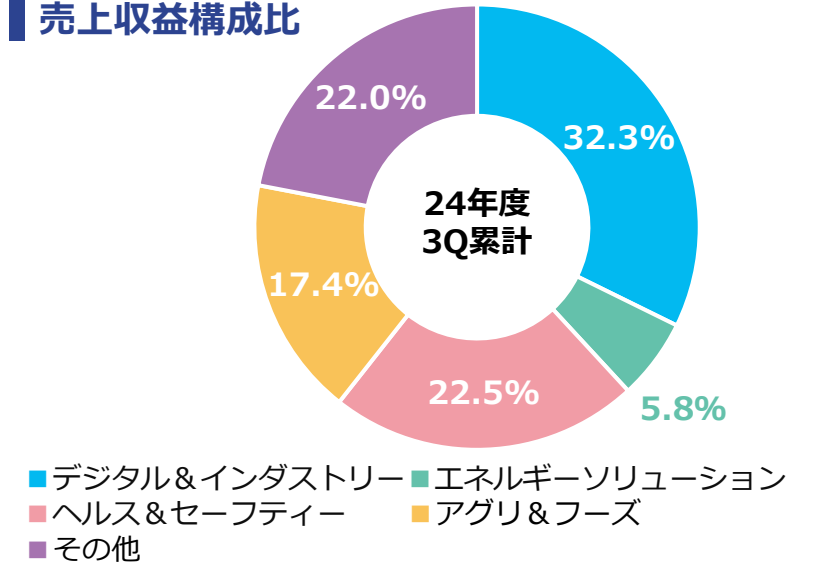
※ 基本的1株当たり四半期利益は期中平均発行株式数により算出しています。

セグメント別 売上収益

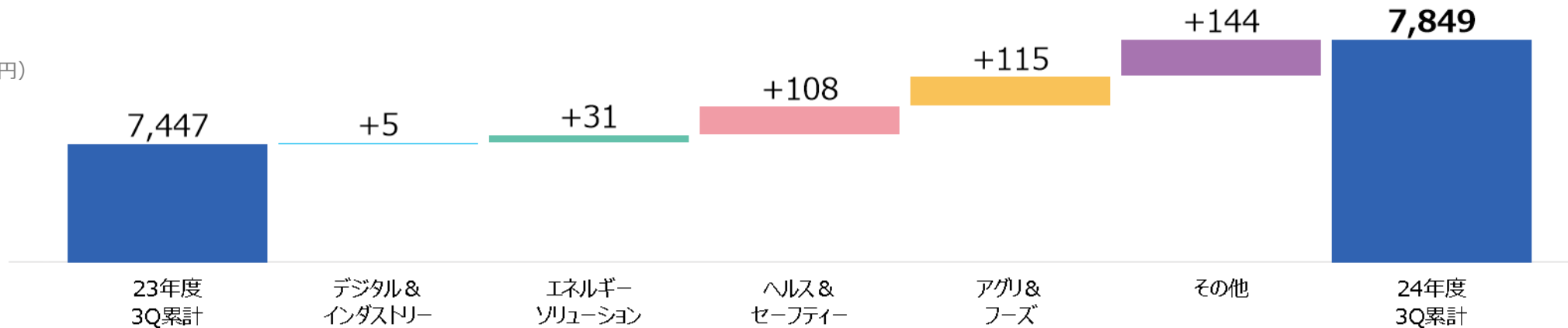
(単位：億円)

グループ	23年度 3Q累計	24年度 3Q累計	増減	
			金額	率
デジタル&インダストリー	2,529	2,534	+5	100.2%
エネルギーソリューション	429	459	+31	107.2%
ヘルス&セーフティー	1,657	1,765	+108	106.5%
アグリ&フーズ	1,250	1,365	+115	109.2%
その他	1,582	1,725	+144	109.1%
合計	7,447	7,849	+402	105.4%

セグメント別
売上収益構成比



(単位：億円)

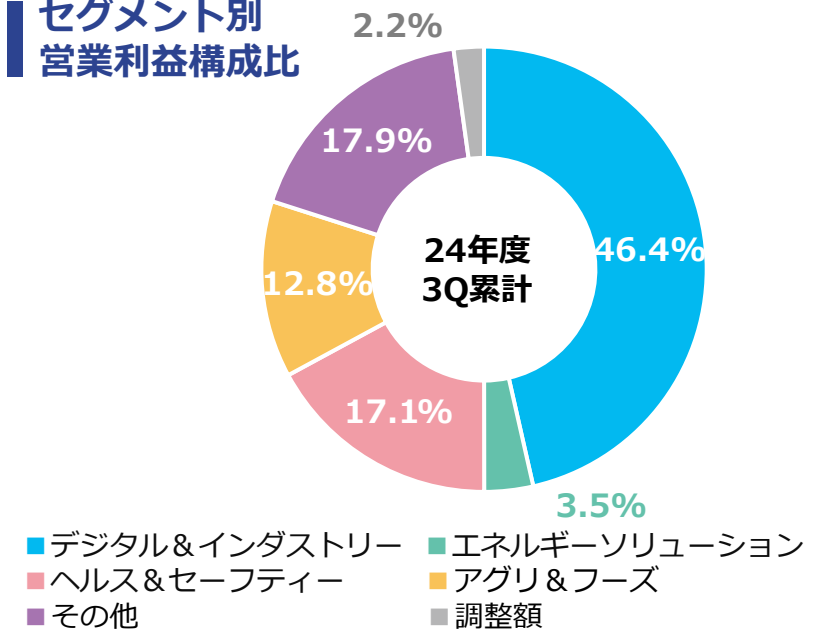


セグメント別 営業利益

(単位：億円)

グループ	23年度 3Q累計	24年度 3Q累計	増減	
			金額	率
デジタル&インダストリー	227	247	+20	108.7%
エネルギーソリューション	16	19	+3	120.3%
ヘルス&セーフティー	90	91	+1	101.5%
アグリ&フーズ	67	68	+2	102.4%
その他	82	95	+13	115.8%
調整額※	17	12	▲5	69.0%
合計	498	532	+34	106.8%

セグメント別
営業利益構成比



※調整額：セグメント間取引消去及び各セグメントに配分していない当社本社部門の損益



デジタル&インダストリー 増減要因

(単位：億円)	23年度 3Q累計	24年度 3Q累計	増減	前年同期比
売上収益	2,529	2,534	+5	100.2%
営業利益	227	247	+20	108.7%
営業利益率	9.0%	9.8%	+0.8pt	-

主な増減要因

売上収益 +5億円

- 【+】
 - 産業ガスの価格改定 ●
 - 半導体関連向けオンサイトガス、機器等の販売増 ★
- 【-】
 - 半導体製造装置向けOリングの販売減 ◆
 - オンサイトガス供給の販売単価の下落 ●★

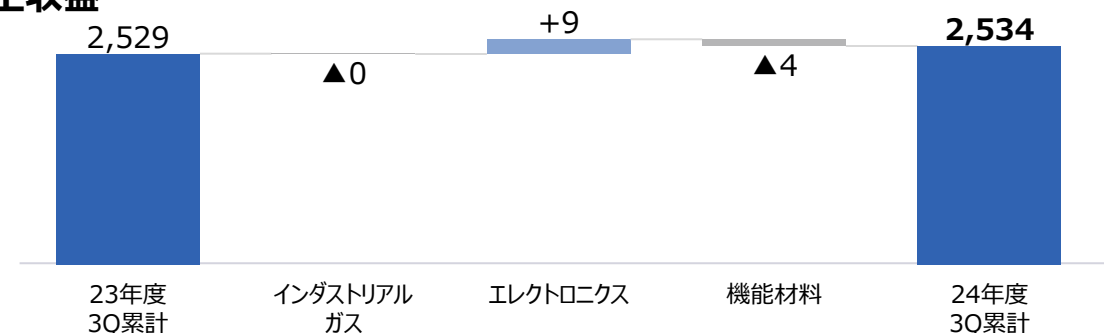
営業利益 +20億円

- 【+】
 - 産業ガスの価格改定 ●
 - 半導体関連向けオンサイトガス、機器等の販売増 ★
- 【-】
 - 半導体製造装置向けOリングの販売減 ◆

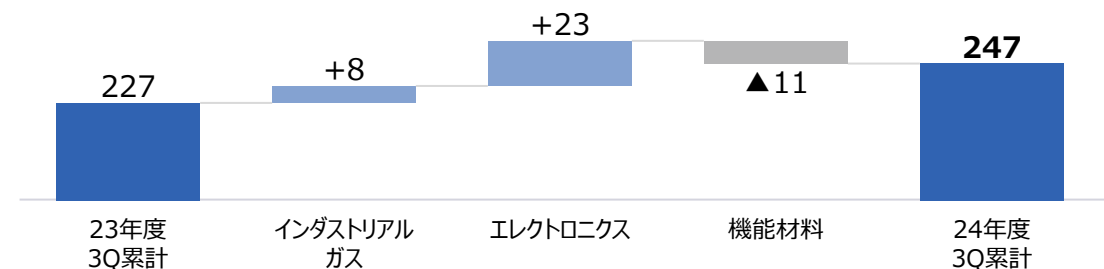
ユニット別増減

(単位：億円)

売上収益



営業利益



エネルギーソリューション 増減要因

(単位：億円)	23年度 3Q累計	24年度 3Q累計	増減	前年同期比
売上収益	429	459	+31	107.2%
営業利益	16	19	+3	120.3%
営業利益率	3.7%	4.1%	+0.4pt	—

主な増減要因

売上収益 +31億円

- 【+】
- 市況連動によるLPガスの販売価格上昇
 - ◆ LNG及びLNG関連機器の販売増

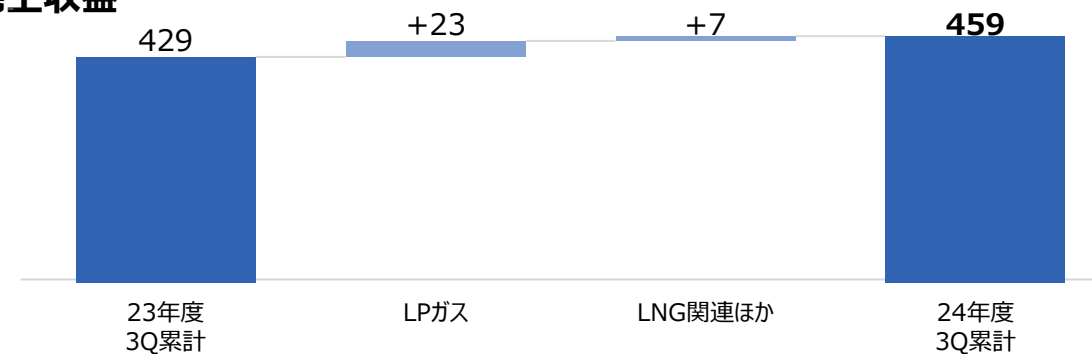
営業利益 +3億円

- 【+】
- 前年同期に在庫評価損を計上
 - 家庭用ガスLPガスの数量増
 - ◆ LNG及びLNG関連機器の販売増

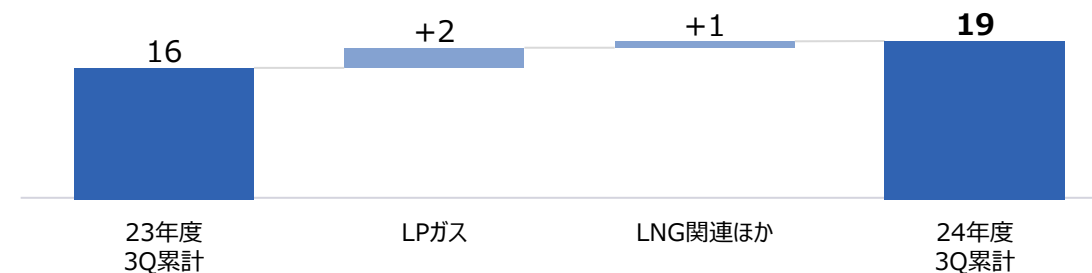
ユニット別増減

(単位：億円)

売上収益



営業利益



ヘルス&セーフティー 増減要因

(単位：億円)	23年度 3Q累計	24年度 3Q累計	増減	前年同期比
売上収益	1,657	1,765	+108	106.5%
営業利益	90	91	+1	101.5%
営業利益率	5.4%	5.2%	▲0.3pt	—

主な増減要因

売上収益 +108億円

- 【+】
- 医療サービス・消耗品の取扱増 ●◆
 - 衛生材料の取扱増及び価格改定等 ■

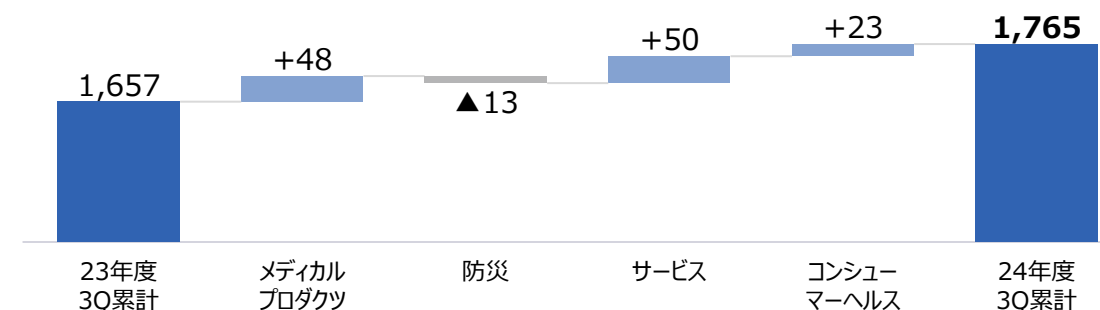
営業利益 +1億円

- 【+】
- データセンター等の防災関連工事が進展★
 - 医療機器の販売増 ●
- 【-】
- エアゾールの受託減 ■

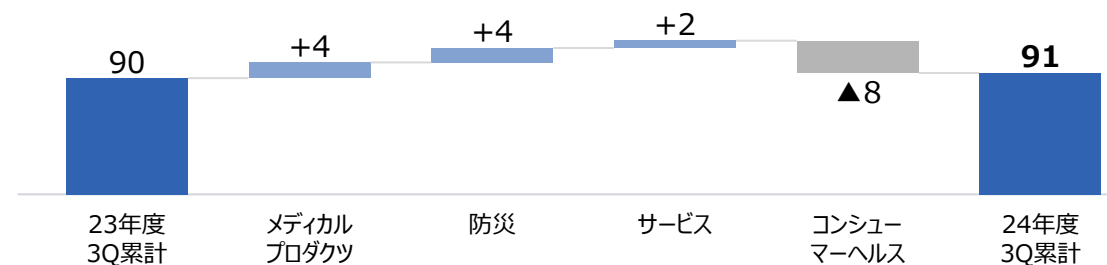
ユニット別増減

(単位：億円)

売上収益



営業利益



(単位：億円)	23年度 3Q累計	24年度 3Q累計	増減	前年同期比
売上収益	1,250	1,365	+115	109.2%
営業利益	67	68	+2	102.4%
営業利益率	5.3%	5.0%	▲0.3pt	—

主な増減要因

売上収益 +115億円

- 【+】
 - 23年度に実施したM & Aの新規連結効果★
 - 野菜・果実系飲料等の受託増●
 - 冷凍ブロッコリー等の販売増◆

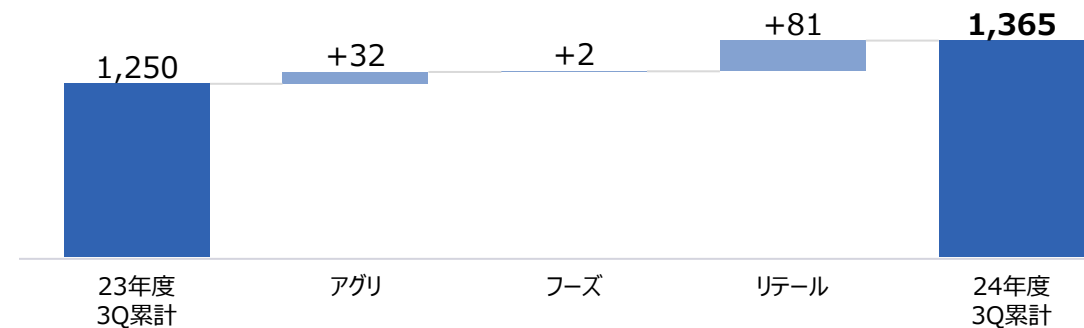
営業利益 +2億円

- 【+】
 - 野菜・果実系飲料等の受託増●
 - 冷凍ブロッコリー等の販売増◆
- 【-】
 - 畜肉等の原材料コスト増◆

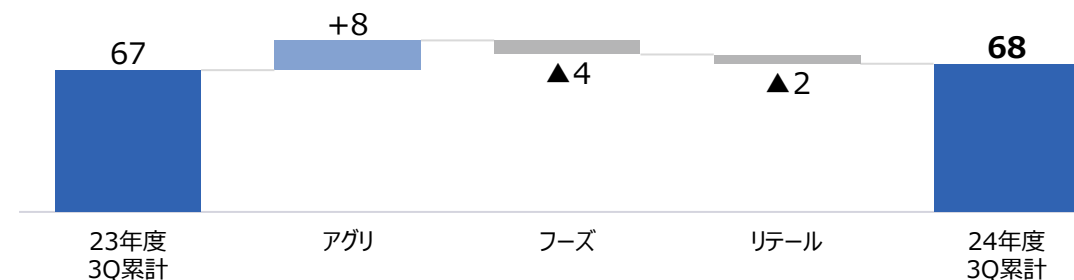
ユニット別増減

(単位：億円)

売上収益



営業利益



※24年度2Qより、アグリユニットとナチュラルフーズユニットを再編し、リテールユニットを新設。詳細はP22をご覧ください。

その他 増減要因

(単位：億円)	23年度 3Q累計	24年度 3Q累計	増減	前年同期比
売上収益	1,582	1,725	+144	109.1%
営業利益	82	95	+13	115.8%
営業利益率	5.2%	5.5%	+0.3pt	—

主な増減要因

売上収益 +144億円

- 【+】
- 23年度に実施したM & Aの新規連結効果（北米）◆
 - 苅田バイオマス発電所の新規稼働（23年8月～）★

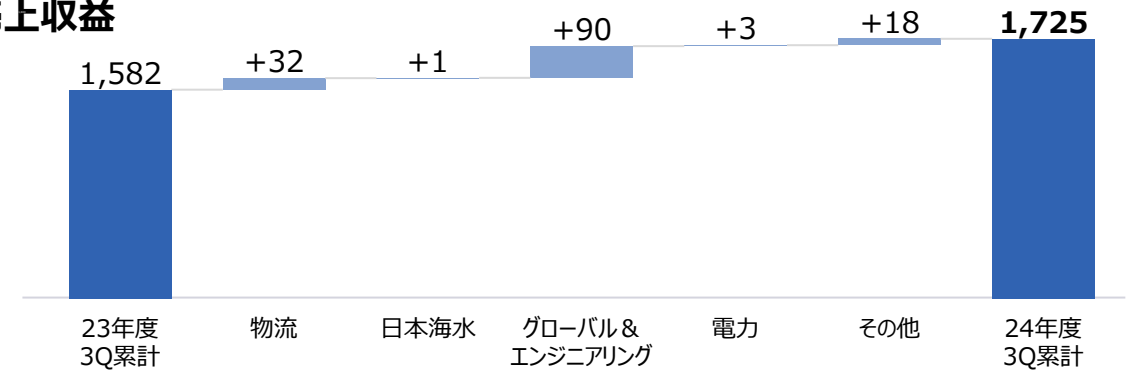
営業利益 +13億円

- 【+】
- 高出力UPS（無停電電源装置）事業の拡大◆
 - 小名浜バイオマス発電所における発電燃料であるPKS（パーム椰子殻）の調達コスト下落■
 - 23年度に実施したM & Aの新規連結効果（北米）◆
 - 価格改定及び4社協業による青果物等の取扱増（物流）●

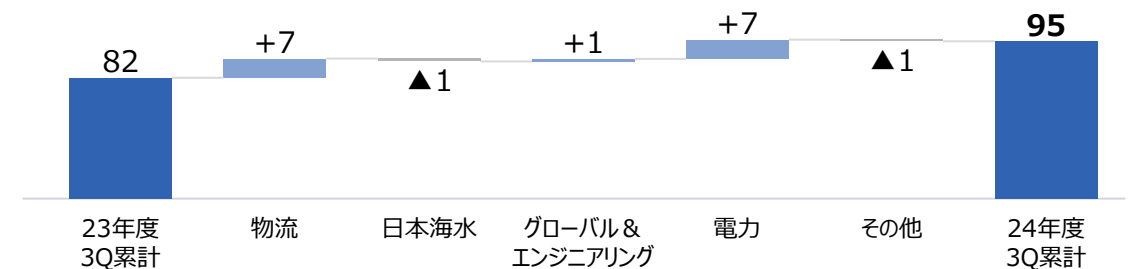
ユニット別増減

(単位：億円)

売上収益



営業利益



連結財政状態計算書

		2024年3月末	2024年12月末	増減	
				金額	率
(単位：億円)					
流動資産		4,494	4,638	+145	103.2%
非流動資産		7,733	7,973	+240	103.1%
資産合計		12,227	12,612	+385	103.1%
流動負債		3,175	3,357	+182	105.7%
非流動負債		3,967	3,919	▲48	98.8%
負債合計		7,142	7,276	+134	101.9%
資本合計		5,085	5,336	+251	104.9%
負債・資本合計		12,227	12,612	+385	103.1%
親会社の所有者に帰属する持分		4,886	5,144		
有利子負債		4,433	4,577		
親会社所有者帰属持分比率		40.0%	40.8%		
ネットD/Eレシオ ※		0.77倍	0.76倍		

※「ネット有利子負債」 ÷ 「親会社の所有者に帰属する持分」

キャッシュ・フローの状況






	23年度 3Q累計	24年度 3Q累計	増減
(単位：億円)			
営業キャッシュ・フロー (①)	494	596	+102
投資キャッシュ・フロー (②)	▲822	▲525	+297
財務キャッシュ・フロー (③)	283	▲87	▲370
キャッシュ・フロー合計 (①+②+③)	▲45	▲16	+29
現金及び現金同等物の四半期末残高	629	650	+21
フリーキャッシュ・フロー (①+②)	▲328	71	+399

2024年度 通期業績予想

前回公表数値からの修正なし

	2023年度 (実績)	2024年度 (予想)	増減	
			金額	前期比
売上収益	10,245	11,000	+755	107.4%
営業利益	683	780	+97	114.2%
税引前利益	667	760	+93	113.9%
親会社の所有者に帰属する持分	444	500	+56	112.7%
営業利益率	6.7%	7.1%		
基本的 1 株当たり当期利益	194.69円	218.64円		
年間配当額	64.00円	64.00円		
設備投資額	733	940		

セグメント別 通期業績予想

	(単位：億円)	2023年度 (実績)	2024年度 (予想※)	増減	
				金額	率
 デジタル&インダストリー	売上収益	3,413	3,520	+107	103.1%
	営業利益	336	362	+26	107.8%
 エネルギーソリューション	売上収益	666	740	+74	111.1%
	営業利益	40	47	+7	116.3%
 ヘルス&セーフティー	売上収益	2,309	2,470	+161	107.0%
	営業利益	151	166	+15	110.1%
 アグリ&フーズ	売上収益	1,626	1,800	+174	110.7%
	営業利益	69	80	+11	115.7%
 その他 <small>(物流・日本海水・グローバル&エンジニアリング・ 電力・その他)</small>	売上収益	2,232	2,470	+238	110.7%
	営業利益	109	147	+38	135.2%
(調整額)	営業利益	▲22	▲22	+0	—
合 計	売上収益	10,245	11,000	+755	107.4%
	営業利益	683	780	+97	114.2%

※2024年11月7日に公表した見直し予想

※2024年度に連結子会社のセグメント区分の変更を行ったため、前年同期の数値も、変更後のセグメント区分に組み替えて表示。

配当基本方針

配当性向30%を基準とし、将来にわたって業績に見合った安定的な配当を行う

(単位：円)	2022年度 (実績)		2023年度 (実績)		2024年度 (予想)
配当性向	33.9%		32.9%		29.3%
基本的1株当たり 当期利益 ^{※1}	176.84		194.69		218.64
中間配当金	28.00		30.00		32.00
期末配当金	32.00 ^{※2}		34.00		32.00
年間配当金	60.00		64.00		64.00

※1 基本的1株当たり当期利益は期中平均発行株式数により算出。

※2 2022年度の期末配当金は「売上収益1兆円の達成」に伴う記念配当4円を含めて表示。

補 足 資 料

セグメント別 主な事業内容

グループ	ユニット	主な事業内容
デジタル&インダストリー (D&I)	インダストリアルガス	産業ガス（酸素・窒素・アルゴン・炭酸ガス・水素・ヘリウム等）、産業ガス関連機器・工事
	エレクトロニクス	半導体メーカー向けガス供給、特殊ガス・ケミカル、ガス精製装置、半導体製造装置向け機器、化成品
	機能材料	電子材料、回路製品、精密研磨パッド、Oリング、基礎化学品、食品向け化学品、マグネシア
エネルギーソリューション (ES)	エネルギー	L Pガス・灯油、L Pガス関連機器、L N G関連機器、低炭素・脱炭素関連の事業開発
ヘルス&セーフティ (H&S)	メディカルプロダクツ	医療用ガス、医療機器、在宅医療、歯科材料
	防災	病院設備工事、ガス系消火設備、呼吸器
	サービス	S P D（病院内の医療材料・医薬品の調達・運用の一元管理）、滅菌
	コンシューマーヘルス	衛生材料、エアゾール、注射針、化粧品
アグリ&フーズ ※ (A&F)	アグリ	飲料、農産加工、農業機械
	フーズ	ハム・デリカ、スイーツ、冷凍野菜
	リテール	青果卸・小売、産直市場
その他	物流	運送、食品物流、医療・環境物流、車体架装
	日本海水(株)	塩、環境、木質バイオマス発電（兵庫県赤穂市、福岡県苅田町）
	グローバル&エンジニアリング	産業ガス（インド・北米）、ガス関連機器、エンジニアリング、高出力U P S（無停電電源装置）
	電力	木質バイオマス発電（福島県いわき市）
	その他	建設工事

※2024年度2Qより、アグリユニットとナチュラルフーズユニットを再編し、リテールユニットを新設。旧ナチュラルフーズユニットに含まれていた飲料事業をアグリユニットに移管。旧アグリユニットに含まれていた青果卸・小売、産直市場の事業をリテールユニットに移管。

【季節性】D&I/H&S：機器・工事は、年度末である4Qに集中。

ES：L Pガス・灯油は、給湯・暖房用に冬場（3・4Q）に集中。

A&F：飲料は、最需要期である夏場（2・3Q）に集中。

ハム・デリカ、スイーツはクリスマス、お正月、お歳暮で冬場（3・4Q）需要増。

青果は、冬場（4Q）が閑散期。

	2024年3月末	2024年12月末	増減
連結子会社※	138	131	7社減少
持分法適用会社	12	10	2社減少
合 計	150	141	9社減少

※連結子会社の数には、当社が直接連結経理処理を実施している会社のみを含めており、連結子会社が連結経理処理を実施している関係会社はその数から除外しています。なお、上記連結子会社には、ジョイント・オペレーション（共同支配事業）を含んでいます。

2024年度 第3四半期 主な新規連結会社






該当する会社はありません。

（参考）2023年度 主な新規連結会社

会社名	セグメント	業績取込期間
(株)日本海水TTS荻田パワー	その他	1-4Q（連結開始：2Q）
丸進青果(株)	アグリ&フーズ	3-4Q（連結開始：3Q）
Phoenix Welding Supply LLC.	その他	1-4Q（連結開始：3Q）
American Gas Products, Inc.	その他	3-4Q（連結開始：4Q）



ユニット別 売上収益

(単位：億円)

グループ	ユニット	23年度3Q累計	24年度3Q累計	増減	前年同期比
 デジタル& インダストリー	インダストリアルガス	1,324	1,324	▲0	100.0%
	エレクトロニクス	714	723	+9	101.3%
	機能材料	491	487	▲4	99.1%
	グループ計	2,529	2,534	+5	100.2%
 エネルギー ソリューション	L Pガス	405	428	+23	105.8%
	L N G関連ほか	24	31	+7	130.1%
	グループ計	429	459	+31	107.2%
 ヘルス& セーフティ	メディカルプロダクツ	574	621	+48	108.4%
	防災	245	232	▲13	94.7%
	サービス	424	474	+50	111.8%
	コンシューマーヘルス	415	438	+23	105.5%
	グループ計	1,657	1,765	+108	106.5%
 アグリ&フーズ	アグリ	545	578	+32	105.9%
	フーズ	402	404	+2	100.4%
	リテール	303	384	+81	126.8%
	グループ計	1,250	1,365	+115	109.2%
 その他	物流	465	498	+32	106.9%
	日本海水	364	365	+1	100.3%
	グローバル&エンジニアリング	554	644	+90	116.2%
	電力	99	102	+3	103.0%
	その他	100	118	+18	117.5%
	グループ計	1,582	1,725	+144	109.1%

国内ガス種別 売上収益






(単位：億円)

グループ	ガス種	23年度 3Q累計	24年度 3Q累計	増減	
		金額	金額	金額	率
 デジタル&インダストリー	酸素	300	282	▲18	94.0%
	窒素	286	284	▲2	99.4%
	アルゴン	102	96	▲5	89.2%
	炭酸ガス	182	190	+8	104.3%
	水素	43	46	+3	107.7%
	ヘリウム	31	37	+6	119.9%
	その他ガス	173	139	▲34	80.3%
 エネルギーソリューション	L Pガス	223	237	+14	106.2%
	灯油	64	66	+2	102.4%

※海外における産業ガス及びL Pガス、灯油の売上収益は含めていません。

セグメント別 事業利益[※]

(単位：億円)

グループ	23年度3Q累計	24年度3Q累計	増減	
			金額	率
 デジタル&インダストリー	212	218	+6	103.0%
 エネルギーソリューション	12	17	+6	149.3%
 ヘルス&セーフティー	81	84	+2	102.8%
 アグリ&フーズ	62	65	+2	103.6%
 その他	70	87	+17	124.6%
(調整額)	37	33	▲5	87.1%
合計	475	504	+29	106.1%

※事業利益：営業利益からその他収益・費用を控除した利益

(単位：億円)

会社名	23年度3Q累計	24年度3Q累計	増減	
			金額	率
エア・ウォーター北海道(株)	729	785	+56	107.7%
エア・ウォーター東日本(株)	719	747	+28	103.9%
エア・ウォーター西日本(株)	627	743	+116	118.5%
3社合計	2,075	2,275	+200	109.7%

※上記は各地域事業会社の連結業績数値

主要グループ会社／グローバル&エンジニアリング 分野別 売上収益

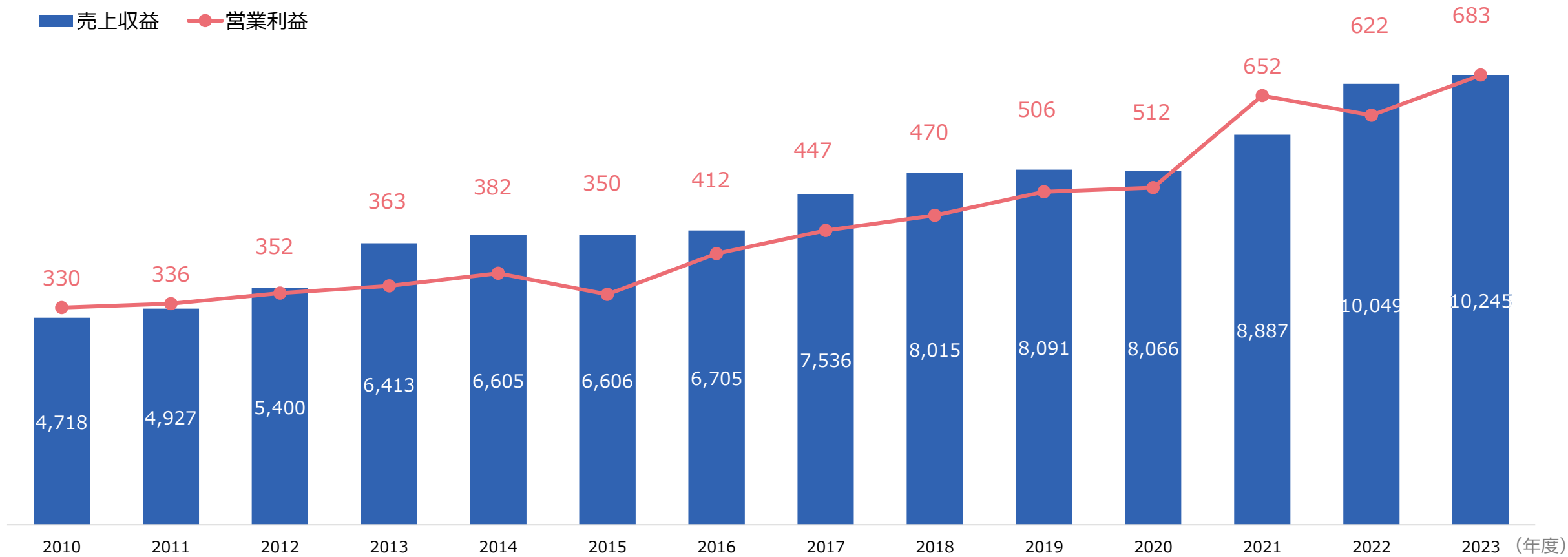
(単位：億円)

会社名／事業名	セグメント	23年度3Q累計	24年度3Q累計	増減	
				金額	率
エア・ウォーター・マテリアル(株)	デジタル&インダストリー (エレクトロニクス)	372	378	+6	101.6%
エア・ウォーター・パフォーマンスケミカル(株)	デジタル&インダストリー (機能材料)	241	233	▲8	96.6%
タテホ化学工業(株)	デジタル&インダストリー (機能材料)	67	69	+2	103.2%
川本産業(株)	ヘルス&セーフティー (コンシューマーヘルス)	223	251	+28	112.4%
エア・ウォーター・リアライズ(株)	ヘルス&セーフティー (コンシューマーヘルス)	179	198	+18	110.3%
ゴールドパック(株)	アグリ&フーズ (アグリ)	416	436	+20	104.8%
エア・ウォーター小名浜バイオマス電力(株)	その他の事業 (電力)	99	102	+3	103.0%
インド産業ガス分野※	その他の事業 (グローバル&エンジニアリング)	150	152	+2	101.2%
北米・欧州産業ガス分野※	その他の事業 (グローバル&エンジニアリング)	205	301	+95	146.4%
高出力UPS分野※	その他の事業 (グローバル&エンジニアリング)	199	203	+4	102.3%

※各グループ会社の単純合算。内部取引消去前の数値。

売上収益・営業利益の推移

(単位：億円)

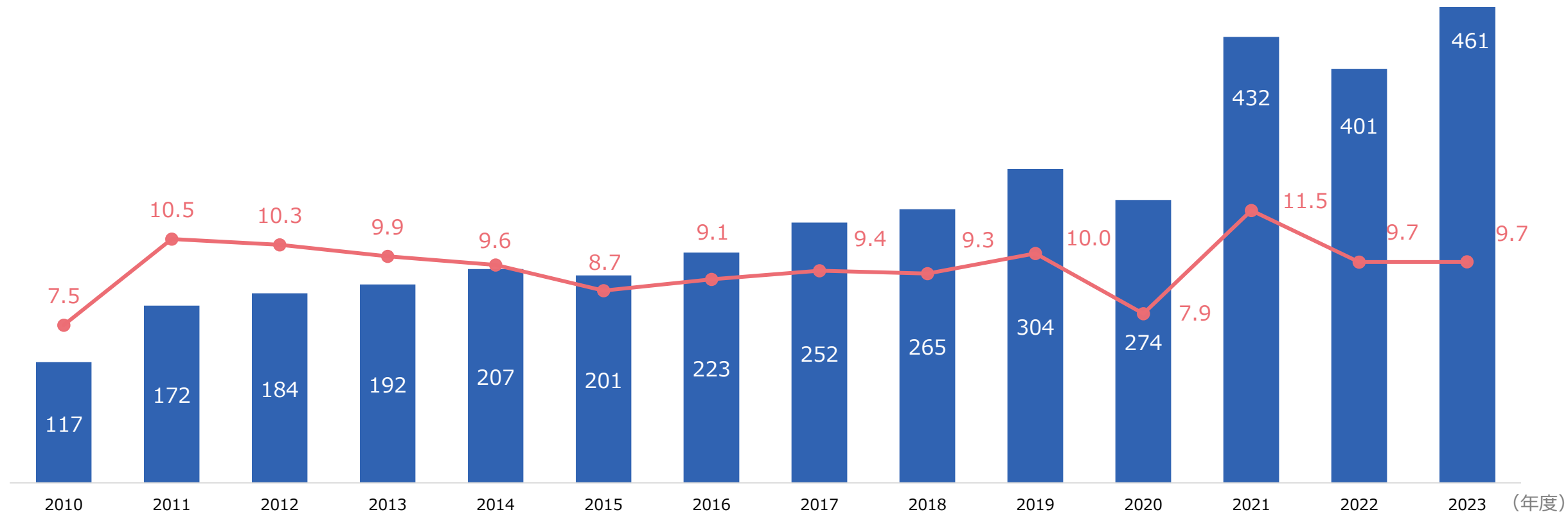


※利益は2018年度までは日本基準における「経常利益」、2019年度以降はIFRS基準における「営業利益」を表示

ROE・当期利益の推移

(単位：億円/%)

■ 当期利益 ● ROE

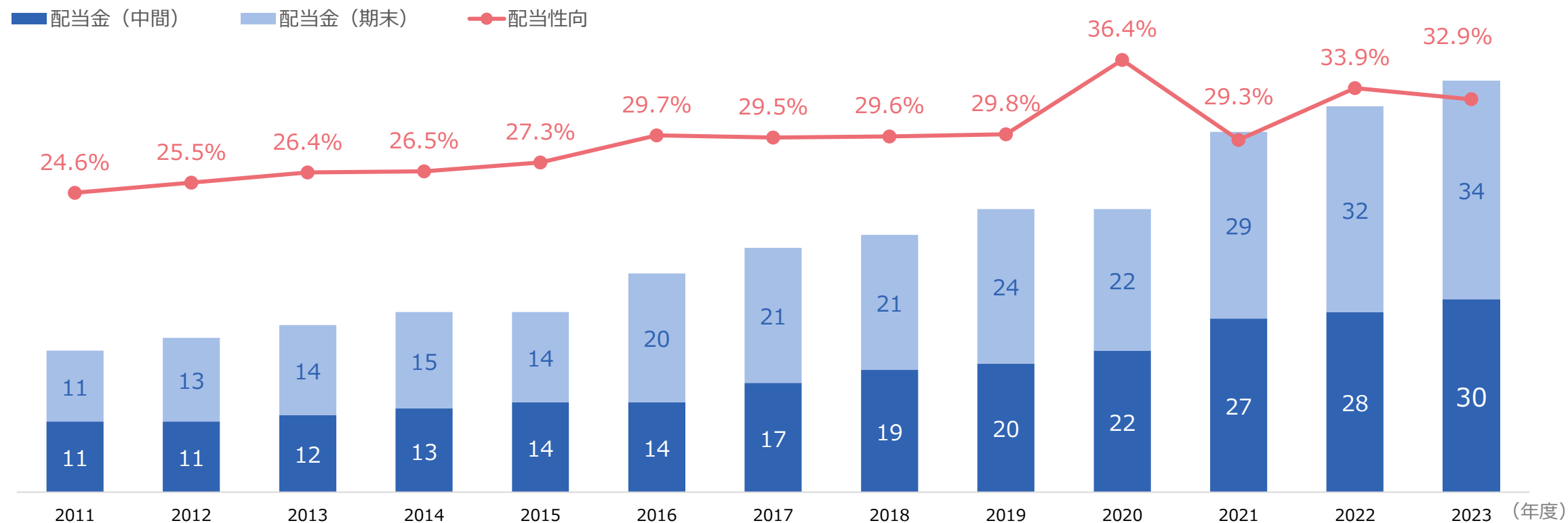


※2018年度までは日本基準、2019年度以降はIFRS基準の数値を記載

配当に関する基本方針

配当性向30%を基準とし、将来にわたって業績に見合った安定的な配当を行う

(単位：円)



※2018年度までは日本基準、2019年度以降はIFRS基準の数値を記載

リリース日	トピック
11月14日	■ <u>家畜ふん尿由来バイオメタンを雪印メグミルク(株)に供給</u>
11月26日	■ <u>極低温技術を利用した青果物の「急速冷却システム」を開発</u>
11月26日	■ <u>(株)プリンテック 複合化が容易で、高耐熱、低熱膨張、低誘電を実現する次世代半導体パッケージ用高性能樹脂、コア基板を開発</u>
11月29日	■ <u>東宝スタジオのCO₂ゼロエミッション化に貢献する水素発電設備向けに水素を供給</u>
12月5日	■ <u>北海道の社会課題解決に関わる新事業の創造、開発、発信拠点『エア・ウォーターの森』が12月6日に開業</u>
12月6日	■ <u>北海道大学とエア・ウォーター株式会社との連携協定締結、協働教育研究支援について</u>
12月12日	■ <u>エア・ウォーター北海道「ふるさと応援H（英知）プログラム」が優良事例として表彰</u>
12月24日	■ <u>グリーンイノベーション基金事業 廃棄物・資源循環分野におけるカーボンニュートラル実現CO₂分離回収を前提とした廃棄物焼却処理技術の開発に参画</u>
12月25日	■ ■ <u>産業・医療ガスの価格改定について</u>
1月9日	■ <u>製造時におけるCO₂排出を実質ゼロにした「グリーンメニュー」を展開</u>
1月23日	■ <u>半導体・電池材料開発の中核拠点となる新研究棟「湘南イノベーションラボ」を開所</u>

■ デジタル&インダストリー ■ エネルギーソリューション ■ ヘルス&セーフティ ■ アグリ&フーズ ■ その他

地球の恵みを、社会の望みに。



注 記 事 項

- 本資料に掲載されている目標数値及び将来予想は、現時点で入手可能な情報に基づく当社の判断によるものであり、潜在的なリスクや不確実な要素が含まれています。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は記載している将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。
- **当社の財務情報は、IFRS（国際会計基準）に基づき作成しております。**